

高知大学防災推進センター一年報

Annual Reports

of

Center for Disaster Prevention Promotion, Kochi University

第7号, 令和4(2022)年度



# 目次

<b>1. センター活動</b> .....	<b>1</b>
1-1 令和4年度センター活動概要 .....	2
1-2 シンポジウム・セミナー等 .....	2
1-3 防災サポーター・防災インストラクター認定試験 .....	5
<b>2. 研究活動</b> .....	<b>6</b>
2-1 学会・研究発表 .....	7
2-2 論文・雑誌 .....	14
<b>3. 社会活動</b> .....	<b>16</b>
3-1 小中高等学校における防災講演等 .....	17
3-2 講演・研修会等 .....	17
3-3 学外委員等 .....	20
3-4 学会関係委員 .....	23



## 1. センター活動

---

## 1-1 令和4年度センター活動概要

実施日	内容
11月8日	第27回運営戦略室会議を開催
11月13日	防災推進センターシンポジウム「『避難遅れ』をなくすために私たちはなにをすべきか?」を開催
2月6日	第28回運営戦略室会議を開催
2月21日	第29回運営戦略室会議を開催

## 1-2 シンポジウム・セミナー等

(1) 防災推進センターシンポジウム「『避難遅れ』をなくすために私たちはなにをすべきか?」

日時：令和4年11月13日（日） 13:00～

場所：ハイブリッド開催（会場：高知大学朝倉キャンパス，オンライン配信での開催）

主催：国立大学法人高知大学

日程：

開会の挨拶 高知大学長 櫻井 克年

趣旨説明 防災推進センター長 笹原 克夫

第一部 「避難遅れ」をなくすための視点

1. 行動変容モデルに基づく避難行動 その可能性と限界

高知大学教授 大槻 知史

2. 市街地高校の「津波避難」を実質化する挑戦

太平洋学園高等学校教諭 伊藤 創平・高知大学准教授 藤岡 正樹

3. 地域の暮らし・文化を尊重した防災・減災の取り組み

東北大学災害科学国際研究所助教 定池 祐季

4. 水害経験を踏まえた「避難遅れ」を出さない地域づくり

—サツキ PROJECT の挑戦— ぶどうの家真備代表 津田 由起子

第二部 専門知を生かしつつ、防災と避難を住民の手に取り戻すには？

パネルディスカッション

閉会の挨拶 理事（研究・医療・評価・IR担当） 本家 孝一

事前  
登録制

会場開催及びオンライン配信の  
ハイブリッド開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、  
WEB開催のみになる可能性があります。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



なくすために  
私たちは  
何をすべきか？

11/13  
13:00~15:30

- 開会の挨拶 / 櫻井 克年 (学長)
- 趣旨説明 / 笹原 克夫 (高知大学防災推進センター長)

# 「避難遅れ」を

高知大学防災推進センターシンポジウム



高知大学メディアの森  
6階メディアホール  
(高知市曙町二丁目 5-1)  
及びオンライン配信

※お車でご来場の場合は駐車料金が必要となります。  
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

## 第一部 「避難遅れ」を減らすための視点

- 1 行動変容モデルに基づく避難行動 その可能性と限界  
大槻 知史 (高知大学教授)
- 2 市街地高校の「津波避難」を実質化する挑戦  
伊藤 創平 (太平洋学園高等学校教諭) 藤岡 正樹 (高知大学准教授)
- 3 地域の暮らし・文化を尊重した防災・減災の取り組み  
定池 祐季 (東北大学災害科学国際研究所助教)
- 4 水害経験を踏まえた「避難遅れ」を出さない  
地域づくりーサツキPROJECTの挑戦ー  
津田 由起子 (ぶどうの家真備代表)

## 第二部 パネルディスカッション

専門知を生かしつつ、  
防災と避難を住民の手に取り戻すには？

閉会の挨拶  
本家 孝一 (理事〈研究・医療・評価・IR担当〉)

### 申込方法

- 1 二次元バーコードから専用申込フォームへアクセス
  - 2 登録頂いたアドレスに参加方法等を記載したメールを送ります。
- kk03@kochi-u.ac.jpのメールが受信できるようにご設定ください。



【主催】国立大学法人高知大学

後援: 高知県、高知市、高知県教育委員会、高知市教育委員会、NHK高知放送局、高知新聞社・RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知、朝日新聞高知総局、共同通信社高知支局、日本経済新聞社高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、高知工科大学、高知県立大学、高知学園大学、高知工業高等専門学校、高知リハビリテーション専門職大学



## 早期避難 実現への 仕組みづくりを

豪雨災害のリスクの非常に高い地域であり、また地震災害時の津波避難の必要性も高い地域である、高知県における災害時の早期避難の実現には、行政側による避難情報の迅速な情報提供にとどまらず、情報を受け取った住民が主体的に被災リスクを認知し、住民間で互いに避難行動の誘発や避難支援を行いながら地域全体として早期避難につなげる社会的な仕組みが必要となります。避難遅れをなくすために一人一人がどのように行動すれば良いのか、「地域の災害文化や平時の地域活動と大学の専門知の連携」に焦点をあてて事例を交えながら紹介します。



### プログラム詳細



#### 1 行動変容モデルに基づく 避難行動 その可能性と限界

大槻 知史 (高知大学教授)

私たちに「自分だけが大丈夫」と思い込む脳のクセがあり、災害時には逃げ遅れの大きな原因になります。そこで昨年度は行動変容理論を紐解きながら、市民一人一人が「リスクを認識して」「気持ちのスイッチを入れて」「避難につなげる」の情報提供のあり方を考えました。でも実際のところ、それだけでは市民の避難を後押しするには不十分です。では、どうすればいいのでしょうか？一緒に悩んでみましょう。



#### 2 市街地高校の「津波避難」を 実質化する挑戦

伊藤 創平 (太平洋学園高等学校教諭)  
藤岡 正樹 (高知大学准教授)

太平洋学園高等学校が位置する高知駅周辺は南海トラフ地震での津波浸水が想定されています。避難とは生命を守るための環境への「適応」だと考え、生徒や教職員が重点的に取り組んでいるのが「単一的な避難ではなく状況に合わせた多様な避難を可能にすること」、「事前の避難計画を一人一人が持てるようにすること」の2点です。この2点の取り組みと今後の課題について紹介します。



#### 3 地域の暮らし・文化を尊重した 防災・減災の取り組み

定池 祐季 (東北大学災害科学国際研究所助教)

防災・減災の取り組みには、ふだんの暮らし・文化の中に組み込まれているものや、延長線上にあるもの、「お祭り」的な非日常のものがあります。ここでは、東日本大震災や北海道胆振東部地震の被災地などでの防災・減災の取り組みを紹介しながら、地域社会の中で続いていく活動について考えていきます。



#### 4 水害経験を踏まえた 「避難遅れ」を出さない地域づくり

ーサツキPROJECTの挑戦ー  
津田 由起子 (ぶどうの家真備代表)

小規模多機能ホーム「ぶどうの家真備」代表として高齢者の生活支援を続ける中で、水害避難や避難生活にたくさんの課題を感じました。そこから生まれたのが避難機能付き共同住宅「サツキPROJECT」です。ここでは建物（ハード）だけではなく、地域とつながった暮らし（ソフト）も大切にすることで被災後の地域生活の早期復旧も実現できます。西日本豪雨災害などの経験を教訓として踏まえ、「避難遅れ」を出さないためのポイントとその後の取り組みについて紹介します。

#### パネルディスカッション

#### 専門知を生かしつつ、防災と避難を 住民の手に取り戻すには？

第一部における話題提供を元に、行政が提供する防災情報などをきっかけとして、情報を受け取った市民が、どのように災害のリスクを認識し、自らの避難行動のきっかけとするかという行動変容と、それをどのように大学等の専門知が支援できるかを、パネルディスカッション形式で議論します。

本シンポジウムについてのご不明な点は下記までお問い合わせください



高知大学  
Kochi University

研究国際部研究推進課

〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号

TEL.088-844-8891 E-mail:kk03@kochi-u.ac.jp

### 1-3 防災サポーター・防災インストラクター認定試験

高知大学には防災に関する学生の自主的な取組を支援するために「防災サポーター」、「防災インストラクター」認定制度があります。指定する共通教育開講4科目（平成28年度以前入学生「大地の災害」、「地震の災害」、「流れと波の災害」、「災害と生きる」；平成29年度以降「大地の災害」、「地震の災害」、「気象と波の災害」、「災害と生きる」）を受講し単位取得をした学生に対して実施される認定試験を合格すると防災サポーター認定証が交付されます。また、防災サポーターに認定された学生が自主的な取組（防災訓練、防災講座などの学外学習、救命救急講習）などの実績が認められると、防災インストラクター認定試験を受験し合格すると防災インストラクター認定証が学長より交付されます。

本年度は、以下のように認定試験を実施しました。

#### 防災サポーター認定試験

日時：令和5年3月9日（木） 小論文：10：30～11：30

場所：理工学部1号館 1階学生実験室1

受験者：1名

合格者：1名

## 2. 研究活動

---

## 2-1 学会・研究発表

1. 佐々浩司, 山脇正也, 棚瀬旺和, 久保智哉, 本田理恵: 深層学習によるフックエコーの自動検出, 地球惑星科学連合大会, 千葉市, 5月22-28日, 2022.
2. 伊藤創平, 町田友里, 佐々木康介, 大槻知史: 地域と共に進める学校防災, 国際ボランティア学会, オンライン, 5月23日, 2022.
3. 中野峻也, 佐々浩司: 冷氣下降流に伴う竜巻発生環境の再現実験, 日本風工学会 2022 年度年次研究発表会, オンライン, 5月25-26日, 2022.
4. 野田 稔: 台風による強風屋根被害の航空機調査, 2022 年度日本風工学会年次研究発表会, オンライン, 5月25-26日, 2022.
5. 尾田 春雄, 益子 渉, 野田 稔: 最弱リンクモデルに基づく被害確率モデルを用いた台風による屋根被害予測法の提案, 2022 年度日本風工学会年次研究発表会, オンライン, 5月25-26日, 2022.
6. 中村 里菜, 野田 稔: 竜巻状流れ場における飛散物の飛行特性に対する風速分布の影響について, 2022 年度日本風工学会年次研究発表会, オンライン, 5月25-26日, 2022.
7. 山田 雛野, 野田 稔: 複雑地形周りの風速分布に対する近傍地形の影響, 2022 年度日本風工学会年次研究発表会, オンライン, 5月25-26日, 2022.
8. 諏訪部 凱哉, 野田 稔: 地震および強風による高層建築物の動的挙動, 2022 年度土木学会四国支部第 28 回技術研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
9. 尾田 春雄, 益子 渉, 野田 稔: 最弱リンクモデルを適用した台風による建物屋根の被害確率モデルの検討, 2022 年度土木学会四国支部第 28 回技術研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
10. 山田 雛野, 野田 稔: 複雑地形周りの風速分布に対する地形再現範囲の影響, 2022 年度土木学会四国支部第 28 回技術研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
11. 中村 里菜, 野田 稔: 実験室で生成された竜巻状流れ場における飛散物の飛散性状, 2022 年度土木学会四国支部第 28 回技術研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
12. 井田 直宏, 野田 稔: 旧タコマナロウズ橋の渦励振応答に対する減衰の影響, 2022 年度土木学会四国支部第 28 回技術研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
13. 中村純也: 深層学習を援用した洪水時における道路浸水状況の自動検出手法の提案, 土木学会四国支部研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
14. 坂本淳: 全国の住宅団地における将来の人口減少・高齢化の要因と課題認識の実態分析, 土木学会四国支部研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
15. 道端智紀: 津波災害警戒区域の指定が地価公示に及ぼす影響の実証分析, 土木学会四国支部研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
16. 山田七海: コロナ禍における市町村のテレワーク環境整備・推進に関する実態分析, 土木学会四国支部研究発表会, オンライン, 5月28日, 2022.
17. 細川貴弘, 橋本善孝: 底付け断層帯活動時のダイナミックな流体圧上昇量の制約, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5月29日-6月3日, 2022.
18. 川路 真子, 橋本 善孝, 濱田 洋平: Slow earthquakes coexisting with regular earthquakes in a fault zone evidenced from an exhumed accretionary complex, the Cretaceous Shimanto

- Belt, southwest, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
19. 三谷 陣平, 橋本 善孝, Kars Myriam: 過去の地震断層におけるひずみ解析: 白亜紀四万十帯・横浪メランジュ, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
20. 内田 嗣人, 池田 倫治, 辻 健, 橋本 善孝, 大西 耕造, 石川 慶彦, 西坂 直樹: Estimation of damage zone thickness of the Median Tectonic Line in Shikoku, SW Japan, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
21. 木村 学, 橋本 善孝, 山口 飛鳥: Set-up timing of the dextral oblique subduction in the Nankai Trough, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
22. 木下 正高, 仲田 理映, 濱田 洋平, 橋本 善孝: BSR 深度から熱流量を推定する上での不確定性に関する考察, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
23. 仲田 理映, 木下 正高, 橋本 善孝, 濱田 洋平, Mudasar Saqab, Yanxue Ma, 望月 公廣, 中村 恭之, 新井 隆太, 三浦 誠一, 藤江 剛, Victorian Paumard: Promotion of slow earthquakes by a subducting seamount chain of Kyushu Palau Ridge in Hyuga-Nada, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
24. 白石 和也, 三浦 亮, 濱田 洋平, Yanxue Ma, 山本 富士夫, 三浦 誠一, 新井 隆太, 中村 恭之, 藤江 剛, 小平 秀一, 木下 正高, 橋本 善孝, 仲田 理映, 望月 公廣: Crustal structures revealed by seismic reflection profiles and their relation to seismic activities in the western Nankai Trough, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
25. 橋本 善孝, 福別府 涉, 妹尾 侑香, 仲田 理映, 木下 正高, 濱田 洋平, 望月 公廣, 新井 隆太, 三浦 亮, 中村 恭之, 藤江 剛, Ma Yanxue, 小平 秀一: Interpretations of shallow structures in Hyuga-Nada, Southwest Japan: Effect of Kyushu-Palau Ridge subduction, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
26. 妹尾 侑香, 橋本 善孝, 仲田 理映, 木下 正高, 濱田 洋平, 望月 公廣, 新井 隆太, 三浦 亮, 中村 恭之, 藤江 剛, Yanxue Ma, 小平 秀一: Distribution of abnormal fluid pressure ratio in Hyuga-Nada combining the laboratory experiments with the velocity from seismic profiles., 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
27. 新井 隆太, 三浦 誠一, 中村 恭之, 白石 和也, 藤江 剛, 小平 秀一, 高橋 努, 仲西 理子, 海宝 由佳, 濱田 洋平, Ma Yanxue, 望月 公廣, 仲田 理映, 木下 正高, 橋本 善孝: Upper plate heterogeneities in the Hyuga-nada region inferred from new and legacy OBS refraction data, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
28. Ma Yanxue, Nakata Rie, 望月 公廣, 橋本 善孝, 濱田 洋平, 新井 隆太, 三浦 誠一, 中村 恭之, 藤江 剛, 海宝 由佳, 小平 秀一: Correlations between geological structures and distribution of tectonic tremors in Hyuga-nada, Nankai Trough, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, 幕張メッセ, 5 月 29 日-6 月 3 日, 2022.
29. 山田伸之, 丁子かおる: 小規模校・園合同の地震防災教室および訓練の実践について, 日本地球惑星科学連合 2022 年大会, オンライン, 5 月 29 日, 2022.
30. 山田伸之, 山中浩明: 表層地盤と微地形の数値モデル化が地震動計算におよぼす影響評価, 物理探査学会第 146 回学術講演会, 東京, 6 月 7 日, 2022.

31. 宮内雅人, 井上貴昭, 杉田学, 三瀬雅史, 斉藤剛, 早川桂: 日本中毒学会学術委員会(改訂急性中毒標準診療ガイド編集委員会): いよいよ発刊! 改訂急性中毒標準診療ガイド 吸収阻害, 第44回日本中毒学会総会, 高知, 7月15日, 2022.
32. 笹原克夫: せん断応力一定条件下の砂質土への給水によるせん断変位の進行ークリープ破壊の発生条件一, 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市及びオンライン, 7月20-23日, 2022.
33. 伊藤真一, 酒匂一成, 笹原克夫, 笹田奏成: 機械学習による地表面変位エータに基づく斜面異常検知システムの提案, 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市及びオンライン, 7月20-23日, 2022.
34. 笹田奏成, 伊藤真一, 酒匂一成, 笹原克夫: RNNによる斜面変位予測モデルの構築に関する研究, 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市及びオンライン, 7月20-23日, 2022.
35. 中島昇, 中根久幸, 原 忠: 土砂流出が生じる0次谷の地質的要因, 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市(朱鷺メッセ), 7月20-23日, 2022.
36. 石川晃大, 原 忠, 中山卓, 小泉圭吾: 鉄道盛土の降雨と体積含水率の挙動 その1(土質実験), 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市(朱鷺メッセ), 7月20-23日, 2022.
37. 中山卓, 原 忠, 石川晃大, 小泉圭吾: 鉄道盛土の降雨と体積含水率の挙動 その2(現地観測), 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市(朱鷺メッセ), 7月20-23日, 2022.
38. 棚谷南海彦, 黒田修一, 栗林健太郎, 原 忠, 西森光亮: 降雨によるため池堤体の浸透模型実験, 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市(朱鷺メッセ), 7月20-23日, 2022.
39. 中村友紀恵, 山田雅行, 羽田浩二, 原 忠, 上村秀生: 海岸平野部を対象とした常時微動観測による地盤特性の評価, 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市(朱鷺メッセ), 7月20-23日, 2022.
40. 中島昇, 中根久幸, 原 忠: 0次谷の地形・地質と被害規模の関係, 第57回地盤工学研究発表会, 新潟市(朱鷺メッセ), 7月20-23日, 2022.
41. Jun Sakamoto: Effect of Designating Tsunami Disaster Alert Areas on Housing Land Prices, International Conference of Asian-Pacific Planning Societies 2022, 長崎大学, 8月9-10日, 2022.
42. 坂本 淳: 深層学習を援用した洪水時における道路浸水状況の自動検出手法の提案, 交通工学研究発表会, 早稲田大学, 8月19日, 2022.
43. 加藤英雄, 久保島吉貴, 園田里見, 原 忠: 傾斜計による円柱材のヤング係数の測定方法に関する検討, 土木学会第21回木材工学研究発表会, オンライン, 8月25日, 2022.
44. Koji Sassa, Kotaro Fujii: Classification of parent convective systems of tornadoes by using radar reflectivity, 11th European Conference on Radar in Meteorology and Hydrology, オンライン, 8月29-9月2日, 2022.
45. 細川貴弘, 橋本善孝: 地震サイクルに伴う動的な流体圧変動量の地質学的制約, 日本地質学会第129年学術大会, 早稲田大学, 9月4-6日, 2022.
46. 矢部 優, 濱田 洋平, 北村 真奈美, 福地 里菜, 橋本 善孝: 西南日本付加体で見られる複数の空隙率 - P波速度曲線, 日本地質学会第129年学術大会, 早稲田大学, 9月4-6日, 2022.
47. 橋本 善孝, 川路 真子, 三谷 陣平, 内田 泰蔵: 過去の地震断層の発熱履歴・ひずみ・変形機構: 白亜系四万十帯横浪メランジュ, 日本地質学会第129年学術大会, 早稲田大学, 9月4-6日, 2022.

48. 内田 泰蔵, 橋本 善孝: 古地磁気学的手法による地震断層の熱イベントの認定: 四国白亜系四万十帯横浪メランジュ, 日本地質学会第 129 年学術大会, 早稲田大学, 9 月 4-6 日, 2022.
49. 木村 学, 橋本 善孝, 山口 飛鳥: 新生代グローバルテクトニクス論争と西南日本 -海嶺沈み込み、海盆拡大、島弧体系の成立-, 日本地質学会第 129 年学術大会, 早稲田大学, 9 月 4-6 日, 2022.
50. 藤内 智士, 西野 佑哉, 松島 雄飛, 橋本 善孝, 八木 公史, 富岡 尚敬: 四国白亜紀四万十付加体牟岐メランジュの基質頁岩およびユニット境界断層のイライト K-Ar 年代, 日本地質学会第 129 年学術大会, 早稲田大学, 9 月 4-6 日, 2022.
51. 川路 真子, 橋本 善孝, 濱田 洋平: 陸上付加体における過去の地震断層を伴う破砕帯のすべり挙動の制約: 四国白亜系四万十帯横浪メランジュ, 日本地質学会第 129 年学術大会, 早稲田大学, 9 月 4-6 日, 2022.
52. 三谷 陣平, 橋本 善孝: 過去の地震断層におけるひずみ解析: 白亜系四万十帯・横浪メランジュ, 日本地質学会第 129 年学術大会, 早稲田大学, 9 月 4-6 日, 2022.
53. 中陽, 村田文絵, 佐々浩司, 藤井虎太郎: 2022 年 7 月 5 日に高知県で発生した線状降水帯の X バンド二重偏波レーダー-RHI 観測による鉛直構造観測, 第 16 回 MU レーダー・赤道大気レーダーシンポジウム, オンライン, 9 月 5 日, 2022.
54. 竹本彬人, 栗田哲, 羽田浩二, 山田雅行, 原 忠, 中村友紀子, 深津宗祐: 微動測定に基づく高知県中土佐町旧庁舎の振動性状, 2022 年度日本建築学会大会 (北海道), オンライン, 9 月 5-8 日, 2022.
55. 尾田 春雄, 野田 稔: 最弱リンクモデルによる被害確率モデルを用いた建物被害確率の推定, 2022 年度日本建築学会大会 (北海道) 学術講演会, オンライン, 9 月 5-8 日, 2022.
56. 加藤英雄, 久保島吉高, 園田里見, 原 忠: 土中埋設した木材の密度及び含水状態の変化に関する考察, 令和 4 年度土木学会全国大会, 京都市国立京都国際会館ほか, 9 月 12-16 日, 2022.
57. 原 忠, 松藤寿林, 大原陸, 加藤英雄, 久保島吉高, 園田里見: 木杭による粘性土層の地盤改良効果に関する一考察, 令和 4 年度土木学会全国大会, 京都市国立京都国際会館ほか, 9 月 12-16 日, 2022.
58. 中澤博志, 末次大輔, 原 忠, 栗原裕之, 西剛整: 中詰め材および金網の網目形状の違いが蛇籠の圧縮特性に及ぼす影響, 令和 4 年度土木学会全国大会, 京都市国立京都国際会館ほか, 9 月 12-16 日, 2022.
59. 沼田敦紀, 西岡英俊, 吉田雅穂, 原 忠, 上田摩耶子, 野田龍: CLT を用いた板状地盤補強の施工実験, 令和 4 年度土木学会全国大会, 京都市国立京都国際会館ほか, 9 月 12-16 日, 2022.
60. Takahiro Hosokawa, Hashimoto Yoshitaka, : Geological constraints on dynamic changes of fluid pressure in seismic cycles, International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes, 奈良春日野国際フォーラム, 9 月 14-16 日, 2022.
61. Taizo Uchida and Yoshitaka Hashimoto: A thermal event detected in a cataclastic seismogenic fault using paleomagnetic methods., International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes, 奈良春日野国際フォーラム, 9 月 14-16 日, 2022.
62. Yoshitaka Hashimoto, Mako Kawaji, Jinpei Mitani, Taizo Uchida: Slip behavior, strain and deformation mechanisms in a fossil earthquake fault in an exhumed accretionary

- complex, International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes, 奈良春日野国際フォーラム, 9月14-16日, 2022.
63. 井田 直宏, 野田 稔: 旧タコマナロウズ橋の空力安定化対策に関する検討, 令和4年度土木学会全国大会第77回年次学術講演会, 京都大学, 9月14-16日, 2022.
64. 請川雅也, 佐々浩司: 竜巻発生環境における上昇流と下降流の影響, 日本流体力学会年会2022, 京都市, 9月27-29日, 2022.
65. 佐藤優, 佐々浩司, 張浩: Xバンド二重偏波レーダーの雨量情報に基づく河川水位予測, 日本流体力学会年会2022, 京都市, 9月27-29日, 2022.
66. 笹原克夫, 石濱茂崇: 多次元変位計測に基づく自然斜面の掘削時の不安定度評価, 第61回日本地すべり学会研究発表会および現地見学会, 福岡市, 9月27-30日, 2022.
67. 片山政弘, 中出剛, 石濱茂崇, 濱田好弘, 笹原克夫, Imaya Ariyaratna, 板山達至: 動態モニタリングによる掘削時の自然斜面の変形挙動の評価(その1) - 実験概要 -, 第61回日本地すべり学会研究発表会および現地見学会, 福岡市, 9月27-30日, 2022.
68. 濱田好弘, 中出剛, 笹原克夫, 板山達至, 矢野弘, 笈健太: 動態モニタリングによる掘削時の自然斜面の変形挙動の評価(その1) - 複数の計測器における挙動分析と比較評価 -, 第61回日本地すべり学会研究発表会および現地見学会, 福岡市, 9月27-30日, 2022.
69. 笹原克夫, 黒崎颯, 船井孝誠, 土佐信一: 自然斜面における人工降雨崩壊実験時の計測事例: 崩壊しなかった事例, 第61回日本地すべり学会研究発表会および現地見学会, 福岡市, 9月27-30日, 2022.
70. 田部井隆雄, 大園真子: ネパール・ヒマラヤ断層帯のプレート間固着と地震ポテンシャル, 日本測地学会第138回講演会, 鹿児島市, 10月7日, 2022.
71. Sora Ishido, Koji Sassa: Characteristics of tornadic parent clouds occurred outside of the outer rainband of Typhoon 'Trami', AMS 30th Conference on Severe Local Storms, オンライン, 10月11-28日, 2022.
72. 山田伸之: 高知平野における表層地盤構造に関する調査~微動探査と文献調査~, 日本地震学会2022年度秋季大会, 札幌, 10月14日, 2022.
73. 森川 美樹, 植地 貴弘, 花木 奈央, 後藤 縁, 舩越 拓, 竹内 慎哉, 溝辺 倫子, 矢島 つかさ: 持続可能な救急医を目指して-EMA for us バーンアウト研究班による日本の救急医のバーンアウトの実態調査, 第50回日本救急医学会総会・学術集会, 東京, 10月19-21日, 2022.
74. 石戸空, 佐々浩司: 台風遠隔で発生した竜巻親雲の気流構造, 日本気象学会2020年度秋季大会, 札幌市, 10月24-27日, 2022.
75. 中陽, 村田文絵, 佐々浩司, 藤井虎太郎: 高知県で発生した線状降水帯のXバンド二重偏波レーダーRHI観測による鉛直構造解析, 日本気象学会2020年度秋季大会, 札幌市, 10月24-27日, 2022.
76. 笹原克夫: 高知県大豊町立川川流域において地すべり地形を示す斜面の崩壊の周期性, 著しい変形を受けた地質地域の斜面災害評価に関する研究集会, 徳島県三好市, 10月28-29日, 2022.
77. 山田伸之, 笠松健太郎, 山中浩明: 波形逆解析に関する計算コードの共有化への試み, 物理探査学会第147回学術講演会, 弘前, 11月16日, 2022.
78. 中陽, 村田文絵, 佐々浩司, 藤井虎太郎: 2022年7月5日に高知県で発生した線状降水帯の

- Xバンド二重偏波レーダーRHI観測による鉛直構造観測, 「線状降水帯の機構解明・予測技術の向上」第2回発表会, オンライン, 11月18日, 2022.
79. 大原陸, 原 忠, 松藤寿林, 加藤英雄, 久保島吉貴, 園田里見: サウンディングに基づいた粘性土地盤の木杭埋設効果の検証, 地盤工学会四国支部令和4年度技術研究発表会, オンライン, 11月25-26日, 2022.
80. 近藤俊輝, 原 忠, 大原陸, 手塚大介, 五十嵐盟, 加藤英雄, 久保島吉貴, 園田里見, 柴和宏: 木杭を埋設した粘性土地盤の貫入抵抗値の比較, 地盤工学会四国支部令和4年度技術研究発表会, オンライン, 11月25-26日, 2022.
81. 松藤寿林, 原 忠, 久保島吉貴, 加藤英雄: 地中に埋設した木杭の強度特性を推定するためのモデル実験, 地盤工学会四国支部令和4年度技術研究発表会, オンライン, 11月25-26日, 2022.
82. 石川晃大, 原 忠, 中山卓, 小泉圭吾: カラム試験による盛土材の降雨浸透挙動に関する考察, 地盤工学会四国支部令和4年度技術研究発表会, オンライン, 11月25-26日, 2022.
83. 大西巧真, 原 忠, 山田雅行, 羽田浩二, 中村友紀恵, 吉岡靖友: 常時微動観測による海岸平野部での地盤の堆積構造の比較, 地盤工学会四国支部令和4年度技術研究発表会, オンライン, 11月25-26日, 2022.
84. 棚谷南海彦, 黒田修一, 栗林健太郎, 原 忠, 中山裕章, 靱山崇: ため池堤体における越流水の浸透によるすべり破壊の検証, 地盤工学会四国支部令和4年度技術研究発表会, オンライン, 11月25-26日, 2022.
85. 内田志春, 原 忠, 中澤博志, 下村昭司, 西剛整, Suresh Laudari: 河川水位の変動を想定した蛇籠護岸の模型実験, 地盤工学会四国支部令和4年度技術研究発表会, オンライン, 11月25-26日, 2022.
86. 佐藤優, 佐々浩司, 張浩: レーダー雨量情報を活用した河川水位予測式の提案, 第30回日本流体力学会中四国・九州支部講演会, 高知市, 11月26日, 2022.
87. 請川雅也, 佐々浩司: 複数の積乱雲に伴う竜巻発生環境の再現実験, 第30回日本流体力学会中四国・九州支部講演会, 高知市, 11月26日, 2022.
88. 細川貴弘, 橋本善孝: 地震サイクルに伴う動的な流体圧変動量の地質学的制約, 第22回日本地質学会四国支部総会・講演会, 高知大学, 12月3日, 2022.
89. 内田 泰蔵, 橋本 善孝: 古地磁気学的手法による地震断層の熱イベントの認定: 四国白亜系四万十帯横浪メランジュ, 第22回日本地質学会四国支部総会・講演会, 高知大学, 12月3日, 2022.
90. 中山 健, 中川昌治: 本邦に産する硯石の生成環境, 第22回日本地質学会四国支部講演会, 高知大学, 12月3日, 2022.
91. 坂本 淳: COVID-19禍における市町村のテレワーク・ワーケーションの整備・推進実態, 都市計画学会全国大会, 宇都宮大学, 12月3-4日, 2022.
92. 石戸空, 佐々浩司: 2018年台風第24号遠隔の波状雲がもたらした竜巻, 第27回風工学シンポジウム, 東京都, 12月5-7日, 2022.
93. 尾田 春雄, 益子 渉, 野田 稔: 建物ポリゴン情報の導入によるワイブル分布を用いた台風の建物被害確率モデルの精度改善, 第26回風工学シンポジウム, 土木学会講堂, 12月5-7日, 2022.

94. 中陽, 村田文絵, 佐々浩司, 藤井虎太郎 : Xバンド二重偏波レーダー観測を用いた 2022 年 7 月 5 日に高知県で発生した線状降水帯の解析, 2022 年度日本気象学会関西支部第 1 回例会, 高知市, 12 月 9 日, 2022.
95. 藤井虎太郎, 佐々浩司 : 高知県における対流雲内の渦の変化特性, 2022 年度日本気象学会関西支部第 1 回例会, 高知市, 12 月 9 日, 2022.
96. 東川茜, 佐々浩司 : 二重偏波レーダーと船舶レーダーから見た積乱雲内部の構造, 2022 年度日本気象学会関西支部第 1 回例会, 高知市, 12 月 9 日, 2022.
97. Takahiro Hosokawa, Yoshitaka Hashimoto : Geological constraints on dynamic changes of fluid pressure in seismic cycles, American Geophysical Union Fall Meeting 2022, オンライン, 12 月 12-16 日, 2022.
98. Ryuta Arai, Seiichi Miura, Yasuyuki Nakamura, Kazuya Shiraishi, Gou Fujie, Shuichi Kodaira, Tsutomu Takahashi, Ayako Nakanishi, Yuka Kaiho, Yohei Hamada, Yanxue Ma, Kimihiro Mochizuki, Rie Nakata, Masataka Kinoshita and Yoshitaka Hashimoto : Upper-plate structural heterogeneities delimiting the distribution of shallow slow earthquakes in the westernmost Nankai Trough, American Geophysical Union Fall Meeting 2022, オンライン, 12 月 12-16 日, 2022.
99. Mako Kawaji, Yoshitaka Hashimoto and Yohei Hamada : Constraints on slip behavior for a cataclastic zone within a fossil sesimogenic fault in an exhumed accretionary complex: the Yokonami mélangé, the Cretaceous Shimanto Belt, Shikoku, American Geophysical Union Fall Meeting 2022, オンライン, 12 月 12-16 日, 2022.
100. Taizo Uchida and Yoshitaka Hashimoto : A thermal event detected in a cataclastic seismogenic fault using paleomagnetic methods., American Geophysical Union Fall Meeting 2022, オンライン, 12 月 12-16 日, 2022.
101. Tsai-Wei Chen, Raphael A Affinito, Donald M Fisher, Chris Marone, Andrew Smye and Yoshitaka Hashimoto : Frictional Healing of Ancient Subduction-related Mélanges- the Role of Pressure Solution, American Geophysical Union Fall Meeting 2022, オンライン, 12 月 12-16 日, 2022.
102. 宮内雅人 : 都会の中毒～日本医科大学での経験を踏まえて～, 第 38 回日本救急医学会中国四国地方会, 岡山, 12 月 17 日, 2022.
103. Koji Sassa : Compact radar network for monitoring of severe weather, The International Workshop on Climate. Water. Land, and Life in Monsoon Asia, 東京都, 3 月 6-8 日, 2023.
104. 上嶋 純平, 西山 謹吾, 山田 拓海, 山中 蒼, 浅部 惟菜, 宗石 康生, 岡崎 祐貴, 森木 妙子 : 医学科生と看護科生の合同救護所訓練の教育評価の検討, 第 28 回日本災害医学会総会・学術集会, 盛岡, 3 月 9-11 日, 2023.
105. 岡崎 祐貴, 森木 妙子, 西山 謹吾, 宗石 康生, 佐々木康介 : 災害時の避難所運営～マクロ・ミクロの視点から見える HUG 演習の教育成果～, 第 28 回日本災害医学会総会・学術集会, 盛岡, 3 月 9-11 日, 2023.
106. 大内 雅子, 竹内 慎哉, 宗石 康生, 佐々木康介, 西山 謹吾 : 被災者目線でのアレルギー一食の入手方法の現状と今後, 第 28 回日本災害医学会総会・学術集会, 盛岡, 3 月 9-11 日, 2023.

107. Takahiro Hosokawa, Yoshitaka Hashimoto, Hiroki Inui, Kazuki Honda : Geological constrains on fluid pressure ratio during mélangé formation in a shallow transition zone along a subduction plate interface, 2023 Slow-to-Fast Earthquake Workshop in Taiwan, National Cheng Kung University, 3月13-14日, 2023.

108. Taizo Uchida and Yoshitaka Hashimoto : Exthermic event in cataclasite with a fossil seismic fault detected by paleomagnetic signature in an exhumed accretionary complex, the Yokonami mélangé, the Cretaceous Shimanto Belt, SW Japan, 2023 Slow-to-Fast Earthquake Workshop in Taiwan, National Cheng Kung University, 3月13-14日, 2023.

109. Yoshitaka Hashimoto, Mako Kawaji, Jun Muto, Hiroaki Yokoyama, Sando Sawa : Dislocation creep in cataclasite with seismic slip zone in an exhumed accretionary complex, 2023 Slow-to-Fast Earthquake Workshop in Taiwan, National Cheng Kung University, 3月13-14日, 2023.

## 2-2 論文・雑誌

1. 笹原克夫, 佐藤渉, 渡邊聡, 岩田直樹, 土佐信一, 小泉圭吾 : 斜面上の変位モニタリングに必要な計測精度－斜面規模と計測精度の関係－, 地盤工学ジャーナル, 17(2), 217-225, 2022.

2. Katsuo Sasahara : Development of the surface displacement during repeated rainfalls in sandy model slopes: conditions for the increase of the displacement to failure, Landslides, 2022.

3. Katsuo Sasahara : Development of the shear displacement of sandy soil due to absorption under constant shear stress for creep failure, Scientific reports, 12:15081, 2022.

4. 笹原克夫, 小野尚哉 : 平成30年7月豪雨による高知県大豊町立川川流域の大規模崩壊発生斜面の地形的特徴, 地盤工学ジャーナル, 17(4), 599-610, 2022.

5. Kazuo Kanagai, Asiri Karunawardena, Kithsiri N. Bandara, Kyoji Sassa, Ryo Onishi, Ryosuke Uzuoka, Shiho Asano, Katsuo Sasahara, Sanchitha Jayakody, and Imaya Ariyaratna : Early Warning system Against Rainfall-Induced landslide in Sri Lanka, K.Sassa et al. (eds.), Progress in landslide Research and Technology, 1 (1), 217-235, 2022.

6. 笹原克夫 : 変位計測に基づく模型斜面の崩壊発生予測－変位増加から崩壊に至る力学的条件－, 土砂災害予測に関する研究集会2021年度プロシーディング (防災科学技術研究所研究資料第480号), 480, 51-57, 2022.

7. 笹原克夫 : 斜面防災技術・学理のブレークスルーを目指して, 日本地すべり学会誌, 59(4), 1-3, 2022.

8. Katsuo Sasahara : Toward a breakthrough of science and technology for landslide disaster prevention, Journal of the Japan Landslide society, 59(4), 4-6, 2022

9. 笹原克夫 : 縮小する日本の中での今後の地すべり対策の方向性, 斜面防災技術, 49(2), 1-2, 2022.

10. 中島昇, 中根久幸, 原 忠 : 急斜面における0次谷の土砂流出特性と危険谷の抽出手法, 土木

学会論文集 C (地圏工学), Vol.78, No. 4, 306-320, 2022.

11. Nakayama, T., Hara, T., Ishikawa, K. and Koizumi, K. : Rainfall infiltration characteristics of railway embankments based on field monitoring, The 11th International Symposium on Field Monitoring in Geomechanics, 1-8, 2022.

12. 石戸空, 佐々浩司 : 2018 年台風第 24 号遠隔の波状雲がもたらした竜巻, 風工学研究論文集, 27, 134-143, 2022.

13. 佐々浩司 : 微細スケールの竜巻発生環境 : 調査・実験・観測, 号外海洋 竜巻シンポジウム-藤田哲也博士生誕 100 年を記念して-, 63, 79-90, 2022.

14. Yabe, S., Hamada, Y., Kitamura, M., Fukuchi, R., and Hashimoto, Y. : Multiple Types of porosity - P-wave velocity relationships for The Nankai Trough, Journal of Geophysical Research, 2022.

15. Hosokawa, T., and Hashimoto, Y. : Geological constraints on dynamic changes of fluid pressure in seismic cycles, Scientific Reports, 2022.

16. 尾田 春雄, 益子 渉, 友清 衣利子, 野田 稔 : 台風による屋根被害分布の分析と最弱リンクモデルに基づく被害確率推定, 日本風工学会論文集, Vol. 47, No. 2, 18-26, 2022.

17. 尾田 春雄, 益子 渉, 野田 稔 : 建物ポリゴン情報の導入によるワイブル分布を用いた台風の建物被害確率モデルの精度改善, 風工学研究論文集, Vol. 27, 109-117, 2022.

18. 中山 健, 八田万有美, 西尾憲二, 中川昌治 : 我が国の硯と硯石資源について, 資源地質, 72(2), 95-114, 2022.

19. 中陽, 村田文絵, 笹原克夫 : 人工降雨装置が生成する雨粒と自然降雨の比較, 高知大学理工学部紀要, 5, No. 5, 2022.

20. 坂本淳 : COVID-19 禍における市町村のテレワーク・ワーケーションの整備・推進実態, 都市計画論文集, 57-3, 1401-1408, 2022.

21. 坂本淳, 中村純也 : 深層学習を援用した洪水時における道路浸水状況の自動検出手法の提案, 交通工学研究発表会論文集, 42, 361-365, 2022.

22. Jun Sakamoto, Tomoki MICHIBATA : Effect of Designating Tsunami Disaster Alert Areas on Housing Land Prices, International Conference of Asian-Pacific Planning Societies 2022, 2021, 1-4, 2022.

23. Sarunwit Promsaka Na Sakonnakron, Paola Rizzi, Satoshi OTSUKI : Invisible hands: institutional resilience and tsunami risk. The case of Kochi city in Japan, Lucia Patrizio, Paola Rizzi, "invisible Reconstruction Cross-disciplinary responses to natural, biological and man-made disasters" UCL press, 2022, pp62-83, university college London.

24. 藤岡正樹 : 大規模災害を想定した多助による飲料水備蓄の一検討, 保険の科学, 第 64 巻 第 10 号, 703-707, 2022.

25. 笹原克夫 : 表層崩壊の予測のための変位モニタリングの精度向上に向けて, 地盤工学会誌, 71(1), 16-21, 2023.

26. Jun Sakamoto : Analysis of Land Price Changes before and after Designation as Tsunami Disaster Alert Areas, Journal of Disaster Research, 18-3, 1-9, 2023.

27. 坂本淳：全国の住宅団地を対象とした将来の人口減少・高齢化と空間指標の関連性の分析，福祉のまちづくり研究，No. 25，1-12，2023.
28. Jun Sakamoto：Proposal of a Disrupted Road Detection Method in a Tsunami Event Using Deep Learning and Spatial Data, Sustainability, 15(4) , 2936, 2023.
29. Shinya Takeuchi, Marina Minami, Yuina Asabe, Masato Miyauchi, Narufumi Suganuma, Kingo Nishiyama：Impact of school closures on pediatric ambulance transport in Japan., Pediatrics International, 65(1), e15427, 2023.
30. Shinya Takeuchi, MD, MPH, Masato Miyauchi, MD, PhD, Tomohito Kadota, MD, PhD, Maki Fukuda, MD, PhD, Kingo Nishiyama, MD, PhD：Cerebral infarction after anaphylactic shock due to cold-induced urticaria , QJM:An International Journal of Medicine, Online ahead of print., 2023.

### 3. 社会活動

---

### 3-1 小中高等学校における防災講演等

高知県教育委員会学校防災アドバイザー事業（参加者 300名）

実施日	市町村	学校名	参加者	アドバイザー
2022年12月8日	県立	高知西高等学校	300	山田 伸之
2022年12月22日	県立	春野高等学校	250	大槻 知史

上記以外の小中高等学校（参加者 1,570名）

実施日	実施場所	参加者数	担当者
2022年5月15日	私立太平洋学園高等学校	120	大槻 知史
2022年7月7日	高知市立旭小学校（小学5年生）	60	大槻 知史
2022年7月13日	岡山県中学校（モンベルアウトドアビレッジ本山）	120	大槻 知史
2022年9月1日	岡山県中学校（モンベルアウトドアビレッジ本山）	120	大槻 知史
2022年10月20日	高知県立嶺北高等学校	120	大槻 知史
2022年11月8日	京都府南丹高等学校（高知会館）	120	大槻 知史
2022年11月22日	高知市立旭小学校・旭地区（小学5年生）	60	大槻 知史
2022年11月25日	高知県立小津高等学校（高知大学）	40	橋本 善孝
2022年12月6日	高知県特別支援学校（高知共済会館）	20	大槻 知史
2023年1月12日	高知県立伊野商業高等学校	70	大槻 知史
2023年1月14日	南国市立小中学校（南国市役所）	50	西山 謹吾
2023年1月21日	高知市立義務教育校行川学園	60	大槻 知史
2023年2月24日	鳴門市立鳴門西小学校	60	大槻 知史

### 3-2 講演・研修会等

（参加者 5,975名以上）

実施日	事業名	参加者	担当者
2022年4月12日	四国地質業協会令和4年度定時社員総会時における講演会 「地盤の液状化と近年の技術動向」	100	原 忠
2022年4月16日	オンライン防災グループ講演	20	大槻 知史
2022年4月23日	令和4年度香美市防災士連絡会	30	西山 謹吾
2022年5月15日	エマルゴ演習（災害時机上研修会）	60	西山 謹吾
2022年6月11日	愛媛県西条市防災士会講演会	50	大槻 知史

実施日	事業名	参加者	担当者
2022年6月23日	高知大学出前公開講座		原 忠
2022年6月23日	南国市保育園講演会	60	大槻 知史
2022年6月28日	宿毛市沖ノ島母島防災講演会「巨大災害の教訓」（半島島嶼部の災害の備え）	70	原 忠
2022年6月28日	宿毛市沖ノ島広瀬防災講演会「巨大災害の教訓」（半島島嶼部の災害の備え）	70	原 忠
2022年7月2日	室戸市防災講演会「巨大災害の教訓」	300	原 忠
2022年7月3日	DMAT ロジスティック研修会	30	西山 謹吾
2022年7月16日	オンライン防災グループ第 38 回講演会防災教育用ゲームの開発物語	10	藤岡 正樹
2022年7月25日	令和4年度れんけいこうち防災人づくり塾「災害に強い人」育成講座「誰でもできる災害医療」	120	西山 謹吾
2022年7月28日	徳島県美馬市防災士養成講座	95	笹原 克夫
2022年8月3日	高知大学医学部イブニングセミナーその1「病院勤務中に南海トラフ地震発生！その時あなたがとるべき行動は？」	30	西山 謹吾
2022年8月7日	高知市潮江南地区地区防災計画検討ワークショップ	50	大槻 知史
2022年8月23日	令和4年度れんけいこうち防災人づくり塾	160	原 忠
2022年8月29日	日本損害保険協会基調講演「巨大災害の教訓と心構え」	100	原 忠
2022年8月29日-9月28日	JICA 課題別研修「島嶼国総合防災」	9	高橋 正俊
2022年9月-2023年2月	課題探求実践セミナー（地域防災入門）	72	大槻 知史
2022年9月7日	2022年度 JICA 課題別「島嶼国総合防災」研修		原 忠
2022年9月12日	リスクマネジメント・クライシスマネジメント（医学部授業）	30	坂本 淳
2022年9月16日	JICA 島嶼国総合防災オンライン研修		原 忠
2022年9月17日	第74回中国四国産科婦人科学会総会ならびに学術講演会 PLUS ONE セミナー「災害時の産婦人科医療を考える」	40	西山 謹吾
2022年9月26日	オンライン市役所防災課講演会（1回目）	60	大槻 知史
2022年9月29日	高知県知的障害者福祉協会講演会	30	大槻 知史
2022年9月30日-10月1日	政府大規模地震災害時医療活動訓練	1200	西山 謹吾
2022年10月1日	香南市地域リーダー講演会	50	大槻 知史
2022年10月2日	須崎市親子防災教室（1回目）	10	大槻 知史
2022年10月4日	香南市職員防災研修「巨大地震への教訓と災害に強いまちづくり」	50	原 忠

実施日	事業名	参加者	担当者
2022年10月8-9日	日赤高知県支部災害救護訓練	80	西山 謹吾
2022年10月10日	内閣府防災訓練事前ワークショップ	40	大槻 知史
2022年10月12日	高知県警察学校災害警備専科研修	9	西山 謹吾
2022年10月13日	令和4年度2年経験者研修中堅教諭等資質向上研修養護教諭「実践研修Ⅳ」	40	西山 謹吾
2022年10月24日	四国経済産業局令和4年度職員研修「地盤の液状化と近年の技術動向」		原 忠
2022年10月25日	高知県土木技術職員基礎研修（技師研修Ⅱ）	15	笹原 克夫
2022年10月28日	北川村出前講座	10	大槻 知史
2022年10月30日	高知外傷セミナー高知 JPTEC	24	西山 謹吾
2022年11月4日	内閣府防災訓練	200	大槻 知史
2022年11月5日	NHK 津波避難タワーライトアップイベント座談会	70	大槻 知史
2022年11月9日	高知大学医学部イブニングセミナーその2「病院の災害対応」	30	西山 謹吾
2022年11月11日	高知県の災害・救急医療を考える会	100	西山 謹吾
2022年11月11日	佐川町出前講座	30	大槻 知史
2022年11月13日	香美市消防署講演会「多数傷病者対応」	35	西山 謹吾
2022年11月13日	防災推進センターシンポジウム		大槻 知史
2022年11月16日	高知大学朝倉キャンパス避難訓練及び訓練後研修	700	大槻 知史
2022年11月16日	高知大学災害図上訓練	40	藤岡 正樹
2022年11月18日	令和4年度高知市職員対象防災士養成講座	70	原 忠
2022年11月19-20日	四万十町興津地区津波避難タワー宿泊実験及び区長フィールドバック	25	大槻 知史
2022年11月22日	高知県地盤工学研究会若手技術者による講演会	30	原 忠
2022年11月26-27日	高知 DMAT 研修会	40	西山 謹吾
2022年11月27日	高知県防災士養成講座	90	笹原 克夫
2022年11月27日	サーパス知寄町防災講演会	10	大槻 知史
2022年11月28日	オンライン市役所防災課講演会（2回目）	60	大槻 知史
2022年11月30日	自衛隊艦艇等を活用した災害医療活動訓練	60	西山 謹吾
2022年12月3日	興津地区住民交流会ブース展示	100	大槻 知史
2022年12月4日	市民とつくる防災フォーラム	50	藤岡 正樹
2022年12月5日	南海トラフ地震建築復旧技術に関する講演会 南海トラフ地震被災時事業継続について BCP の運用の重要性について	50	藤岡 正樹
2022年12月9日	高知大学出前公開講座「高知の地質、大月の地質」	25	中川 昌治

実施日	事業名	参加者	担当者
2022年12月10日-11日	MCLS 研修会（多数傷病者対応）	24	西山 謹吾
2022年12月10日	内閣府防災訓練事後ワークショップ	40	大槻 知史
2022年12月11日	高知県防災士養成講座	100	笹原 克夫
2022年12月14日	高知大学医学部イブニングセミナーその3「病院の災害対応」	30	西山 謹吾
2022年12月20日	福島県自主防災組織強化市町村研修	30	大槻 知史
2023年1月16日	第2回高知県・徳島県地すべり対策研究会	65	笹原 克夫
2023年1月18日	四国救命救急・災害医療・集中治療 UP-DATE セミナー	120	西山 謹吾
2023年1月28日	県庁災害訓練	50	西山 謹吾
2023年1月29日	さすけなぶるファシリテータ研修	10	大槻 知史
2023年2月10日	防災教室講師	150	山田 伸之
2023年2月10日	フェーズフリー環境を用いた災害時宿泊訓練の実施	10	藤岡 正樹
2023年2月21日	十市小学校地区防災会	20	西山 謹吾
2023年2月25日	香川県さぬき市防災士養成講座	90	笹原 克夫
2023年2月25日	岡豊地区防災研修会	7	西山 謹吾
2023年2月27日	宿毛市役所職員向け防災講演会	50	原 忠
2023年2月28日	医師向け災害医療研修会「トリアージ」	20	西山 謹吾
2023年2月28日	フェーズフリー環境を用いた防災関連活動の実施	70	藤岡 正樹
2023年3月4日	静岡理工科大学公開シンポジウム基調講演「土木を活用した新しい地盤改良技術と気候変動緩和策」	560	原 忠
2023年3月12日	災害医療コーディネーションサポートチーム研修会	48	西山 謹吾
2023年3月13日	指導救命士による所属所研修会	20	西山 謹吾
2023年3月20日	須崎市親子防災教室（2回目）	10	大槻 知史

### 3・3 学外委員等

委員会等	委員
Integrated Ocean Discovery Program Science Evaluation Panel Meeting at San Diego, USA Science Evaluation member	橋本 善孝
J-DESC ICDP 専門部会 委員	橋本 善孝
Progess of Earth Planetary Science editorial board Associate Editor	橋本 善孝
一般社団法人四国地質調査業協会 顧問	原 忠
いの町都市再生協議会 委員長	坂本 淳
大月町 防災・減災アドバイザー	原 忠

委員会等	委員
気候変動を踏まえた土佐湾沿岸海岸保全施設技術検討会 委員	原 忠
京都大学防災研究所地震災害研究センター運営協議会 委員	田部井 隆雄
建設技術審査証明事業（砂防技術）スロープガードフェンス KT 技術審査委員会 委員	笹原 克夫
公益社団法人高知県土木施工管理技士会 顧問	原 忠
高知県学校防災アドバイザー アドバイザー	原 忠
高知県環境審議会自然環境部会 専門委員	原 忠
高知県建設業 BCP 審議会 委員	原 忠
高知県建設業 BCP 審査会 審査委員	藤岡 正樹
高知県災害時医療救護計画見直し検討部会 委員長	西山 謹吾
高知県災害ボランティア活動支援本部ネットワーク会議 構成員	原 忠
高知県史編さん専門部会委員会 委員（自然部会長）	原 忠
高知県地方港湾審議会 委員	原 忠
高知県都市計画審議会 委員	坂本 淳
高知県土木部総合評価委員会 委員	原 忠
高知県南海トラフ地震対策推進本部 アドバイザー	原 忠
高知県南海トラフ地震優良取組事業審査委員会 委員	坂本 淳
高知県復興まちづくり指針検討会 委員	原 忠
高知県メディカルコントロール専門委員会 委員長	西山 謹吾
高知県ライフライン復旧対策協議会 委員	原 忠
高知県ライフライン復旧対策協議会 委員	坂本 淳
高知港海岸景観・利便性等検討会 委員	原 忠
高知市里山保全審議会 委員	坂本 淳
高知市新エネルギー・環境政策課里山保全条例審議会 委員長	大槻 知史
高知市都市計画審議会 委員	原 忠
高知市パートナーシップのまちづくりみまもり条例みまもり委員長（本年度テーマ「いつも」と「もしも」をつなぐまちづくり 委員長	大槻 知史
高知市防災会議 幹事	原 忠
高知市れんげいこうち広域都市圏ビジョン推進懇談会 委員	原 忠
香南市 防災・減災アドバイザー	原 忠
香南市防災会議 議長	原 忠
国土交通省四国地方整備局総合評価委員会地域小委員会 委員	坂本 淳
国土交通省四国地方整備局大学等との技術開発懇談会（高知地区）	笹原 克夫
国土交通省四国地方整備局リバーカウンセラー	原 忠
国土交通省社会資本整備審議会道路分科会道路技術小委員会 委員	笹原 克夫

委員会等	委員
国土交通省社会資本整備審議会道路分科会道路技術小委員会道路土工構造物分野会議 委員	笹原 克夫
四国圏広域地方計画有識者懇談会 委員	原 忠
四国建設業 BCP 等審査会 委員および部会員	原 忠
四国建設業 BCP 等審査部会 審査部会員	藤岡 正樹
四国広域緊急時海上輸送等検討ワーキンググループ 委員	原 忠
四国南海トラフ地震対策戦略会議 構成員	原 忠
四国の港湾における地震・津波対策検討会議 委員	原 忠
市役所庁舎及び市立安芸中学校跡地活用検討委員会 委員長	坂本 淳
宿毛市 防災・減災アドバイザー	原 忠
長者地すべり対策方針検討委員会 委員長	笹原 克夫
高知県国土利用計画審議会 会長	笹原 克夫
第 16 回仁淀川流域学識者会議 議長	笹原 克夫
第 21 回物部川濁水対策検討会 会長	笹原 克夫
第 5 回物部川流域学識者会議 議長	笹原 克夫
第 12 回渡川流域学識者会議 議長	笹原 克夫
第 1 調整池レベル 2 地震対応検討会 委員	原 忠
地域医療構想アドバイザー	西山 謹吾
土佐国道管内事前通行規制区間検討委員会 委員	笹原 克夫
独立行政法人水資源機構早明浦ダム再生事業環境モニタリング委員会（第 1 回）委員長	笹原 克夫
中土佐町 防災・減災アドバイザー	原 忠
南海トラフ地震高知市長期浸水対策連絡会 アドバイザー	原 忠
南国市都市再生協議会 委員長	坂本 淳
西日本高速道路株式会社 技術アドバイザー	原 忠
日高村水害に強いまちづくり審議会 副会長	坂本 淳
避難路の液化化対策検討会 委員	坂本 淳
室戸市庁舎整備検討委員会 アドバイザー	原 忠
物部川濁水対策検討会濁水対策の効果検証ワーキンググループ 委員	笹原 克夫
林野庁四国森林管理局事業評価技術検討会 委員	坂本 淳
令和 4 年度高知県土木部総合評価委員会 委員長	笹原 克夫
令和 4 年度高知県防災関連製品認定審査会 委員	笹原 克夫
令和 4 年度災害に強いまちづくり検討会 座長	原 忠
令和 4 年度災害に強いまちづくり検討会 委員	坂本 淳

委員会等	委員
令和4年度四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）委員	笹原 克夫
令和4年度四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）業務分会 委員	笹原 克夫
令和4年度道路土工委員会 委員	笹原 克夫
令和4年度土佐藩主山内家墓所整備活用委員会 委員	笹原 克夫
令和4年度日高村水害に強いまちづくり審議会 委員長	笹原 克夫
令和4年度治山・林道工事コンクール審査委員会現地審査 委員	笹原 克夫
令和4年度治山・林道工事コンクール審査委員会書類審査 委員	笹原 克夫
令和4年度防災土養成講座 講師	原 忠

### 3-4 学会関係委員

学会等	委員
CLT 土木開発・利用委員会・CLT 土木利用技術評価・分析委員会 委員長	原 忠
CLT 土木開発・利用委員会・CLT 土木利用技術評価・分析委員会炭素貯蔵型ワーキンググループ 委員	原 忠
Elsevier 誌 Geosystems and Geoenvironment Editorial board member	中川 昌治
一般社団法人日本粘土学会 Clay Science 編集委員会 編集委員	中川 昌治
一般社団法人日本粘土学会常務委員会 副会長	中川 昌治
一般社団法人日本粘土学会粘土科学編集委員会 編集委員	中川 昌治
一般社団法人日本粘土学会理事会 代表理事・副会長	中川 昌治
一般社団法人日本福祉のまちづくり学会 理事	坂本 淳
一般社団法人日本流体力学会中四国・九州支部 監事	佐々 浩司
公益社団法人高知県土木施工管理技士会 理事	原 忠
公益社団法人地盤工学会 理事	原 忠
公益社団法人地盤工学会災害連絡会議 地方連絡委員	原 忠
公益社団法人地盤工学会四国支部 委員	原 忠
公益社団法人地盤工学会四国支部 商議員	原 忠
公益社団法人地盤工学会 JIS 原案作成委員会 委員	原 忠
公益社団法人地盤工学会調査・研究部 委員	原 忠
公益社団法人土木学会技術評価制度検討委員会インナーウエイト工法技術評価委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会四国支部 商議員	原 忠
公益社団法人土木学会四国支部基本方針等策定部 部会員	原 忠
公益社団法人土木学会四国地域緊急災害調査委員会 幹事	原 忠

委員会等	委員
公益社団法人土木学会四国ブロック南海地震研究委員会 幹事	原 忠
公益社団法人土木学会地震工学委員会 委員兼幹事	原 忠
公益社団法人土木学会地震工学委員会運営幹事会 委員兼幹事	原 忠
公益社団法人土木学会地震工学委員会災害連絡会議 委員	原 忠
公益社団法人土木学会社会支援部門 代表幹事	原 忠
公益社団法人土木学会土木計画学研究委員会学術小委員会 委員	坂本 淳
公益社団法人土木学会木材工学委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会広報小委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会地中使用木材の耐久性と耐震性研究小委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会地中使用木材の耐久性評価に関する研究小委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会論文集編集小委員会 委員長	原 忠
公益社団法人土木学会役員候補者選考委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会論文集編集委員会・編集調整会議第 53 小委員会 委員長	原 忠
公益社団法人日本気象学会関西支部 地区理事	佐々 浩司
公益社団法人日本気象学会気象災害委員会 委員	佐々 浩司
公益社団法人日本地球惑星科学連合学協会会長会議 日本測地学会会長	田部井 隆雄
公益社団法人日本地球惑星科学連合環境災害対応委員会 委員	佐々 浩司
公益社団法人日本都市計画学会学術委員会 委員	坂本 淳
公益社団法人物理探査学会編集委員会 委員	山田 伸之
高知県地盤工学研究会 委員	原 忠
国立研究開発法人防災科学技術研究所 客員研究員	原 忠
知っておきたい土木と木材の話 Q&A 編集委員 委員	原 忠
日本測地学会総会 会長	田部井 隆雄
日本測地学会評議会 会長	田部井 隆雄
木材活用地盤対策研究会 技術顧問	原 忠

高知大学防災推進センター年報  
第7号

編集発行 高知大学防災推進センター  
発行月 令和5年3月  
〒780-8520 高知県高知市曙町2-5-1  
TEL. 088-844-8891 (研究推進課)  
FAX. 088-844-8926  
E-mail: cdpp@kochi-u.ac.jp  
URL <http://www.kochi-u.ac.jp/cdpp/>